

第 19 回 通常総会

事業報告書

自 平成31年 4月1日

至 令和2年 3月31日

【目次】

第1号議案：	令和元年度 事業報告	・・・・・・・・・・・・・・・・	1~2
第2号議案：	令和元年度 収支報告	・・・・・・・・・・・・・・・・	3~6
第3号議案：	令和2年度 事業計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
第4号議案：	令和2年度 収支予算	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
第5号議案：	役員改選の件	・・・・・・・・・・・・・・・・	9

NPO法人

京都大原里づくり協会

【第1号議案】 令和元年度 事業報告

はじめに 榎並理事長の就任2期4年目の年。理事長は就任に際して「温故知新」を活動の重点に置き、理事会運営においても従来からの取組みと、更に大原の史実、伝説の調査や明治以来の写真をアルバムにして残す取組み、大原の新旧住民が共通の認識を持ち合える土台作りを進めてきました。

1、 景観・環境保全事業の活動

- (1) 高野川親水公園と観光湧水池の清掃
- (2) 大原10名山登山会、登山道の整備
- (3) 大原創生の会への理事長参加
- (4) 大原学院への子育て(環境教育)地域支援活動の継続「高野川の水生生物調査
- (5) 生ごみポストの運用 (ファミリーマート裏)

2、 各種団体等との協賛事業

- | | |
|------------------|---------------------------------------------------------|
| ① 御香水支援 | 7月27日上野町久保家 |
| ② 東近江市惟喬親王祭参拝 | 7月15日第27回親王祭 27名参加 |
| ③ 惟喬親王御遠忌法要 | 10月10日 約50名参加 |
| ④ 奈良県吉野町勝手神社本社参詣 | 8月6日 15名参加 |
| ⑤ 三千院万灯会の協力 | 8月14日 4名参加 |
| ⑥ 勝手祭 | 10月18・19日開催 勝手神社、勝林院堂にて |
| ⑦ 里づくり会の開催 | 7月14日、9月5日、11月17日、1月26日
大原公民館にて |
| ⑧ 大原「大人の提言」 | 9月5日 京都大原学院で開催、参加者約70名
発表者:渡辺民さん、丸太・岡林 両先生、卒業生 辻康介さん |

3、 特別事業報告

- (1) 大原の史実・伝説調査
第10回6月10日小出石町 14名
第11回8月18日百井町 12名

聴き取り調査は完了しました、今後調査結果をどのような形で次代に残して行かうか、その活用方法について検討をします。

(2) 明治から平成までの写真アルバム 写真集「大原の里」

大原草紙 NO63(30年4月)で写真提供のお願いの掲載から2年6ヶ月の募集編集期間を経て刊行。当、里づくり協会を支えて戴いた会員の皆さまに先ずお配りし、更に写真提供者、アルバム編集に協力頂いた皆さんや関係方面に贈呈するなどして、10月1日から「里の駅」他で販売致しました。

- (3) 来迎院勝手神社の祭礼、神輿修復の調査

4、NPO 運営態勢

(1) 業務担当

榎並理事長	総括、カントリーウォーク、大原創生の会
上田副理事長	大原提言、里づくり会、勝手神社関連、各町聴き取り調査
高倉常務理事	環境保全、高野川水生生物調査、大原海外留学生、
西田理事	大原草紙、写真アルバム、各町聴き取り調査
久保満理事	登山ポスト、登山道整備、カントリーウォーク、
安田理事	勝手祭り関連事業、勝林院関連事業、

(2) 事務局態勢

竹腰サポーター	ホームページ、総務事務、会計事務
高倉有里	生ごみ回収堆肥化作業管理・大原ゴミ減量会議
高田サポーター	大原草紙、里づくり会
安倍サポーター	大原草紙

(3) 業務報告

① 会員の増減状況は入会13名、退会8名、今期末現在員総数は104名です。
積年の会員数の把握状況に不明確なところがあったので改善を図ります。

② 理事会の開催 基本的に隔月に開催してきました。6回開催

③ 広報紙「大原草紙」の発行

- ・68号 夏季号 令和元年 7月発行
- ・69号 秋季号 令和元年 19月発行
- ・70号 新春号 令和2年 1月発行

任期は平成30年6月9日から令和2年5月(通常総会終了のとき)

* 常務理事阪後武史は都合により、令和元年6月8日総会終了後退任しました。

【第2号議案】令和元年度 収支報告

令和元年度 収支報告書

平成31年 4月1日～ 令和2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	決算額	備考
I 経常収入の部			
1 会費収入	430,000	440,707	
正会員会費	400,000	403,310	
賛助会員会費	30,000	37,397	
2 補助金等収入	1,100,000	1,132,000	
補助金	1,000,000	797,000	勝手神社41、アルバム35、ゴミ減3.6
協賛・寄付	100,000	335,000	写真アルバム協賛20.5、写真アルバム寄付金13
3 その他収入	40,000	126,642	
雑収入	40,000	35,012	万灯会3、小口寄付5千
写真アルバム販売収入	0	91,630	ファミマ3.9、里の駅2.3、記念病院8千、直販2
経常収入 合計	1,570,000	1,699,349	
II 経常支出の部			
1 事業費	1,500,000	1,643,122	
(1-1)歴史文化 記念アルバム	1,000,000	895,965	記念アルバム事業費
(1-2)歴史文化 勝手神社		500,527	勝手神社事業費
(2)景観・環境保全	300,000	36,000	ごみ減3.6、水性生物なし
(3)広報誌発行	150,000	110,630	3回分
(4)留学生奨学金	50,000	100,000	2名分
2 管理費	540,000	607,065	
会 議 費	20,000	9,531	総会飲料2千、史跡調査7千
通 信 運 搬 費	100,000	71,199	総会のはがき1.2、事業報告書の郵送1.2、NTT電話3.5
広 告 宣 伝 費	5,000	5,398	ホームページサーバー
事 務 用 品 費	100,000	26,076	事業報告書2、インク、タックシールなど6千
消 耗 品 費	5,000	0	なし
修 繕 費	5,000	0	なし
保 険 料	5,000	0	なし
賃 借 料	200,000	354,369	電話機リース解約31、電話加入権の減損4.5
雑 費	100,000	32,492	惟喬お供え3万、振り込み手数料など
外 注 費	0	108,000	事務委託
経常支出 合計	2,040,000	2,250,187	
経常収支差額	△ 470,000	△ 550,838	
予備費	20,000	0	
当期収支差額	△ 490,000	△ 550,838	
前期繰越正味財産額	3,116,187	3,116,187	
次期繰越正味財産額	2,626,187	2,565,349	

令和元年度 貸借対照表

令和2年 3月31日現在

特定非営利活動法人 京都大原里づくり協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,993,396		
未収金	642,000		
前払金	110,000		
流動資産合計		2,745,396	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,745,396
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	180,047		
流動負債合計		180,047	
負債合計			180,047
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,116,187	
当期正味財産増減額		△ 550,838	
正味財産合計			2,565,349
負債及び正味財産合計			2,565,349

令和元年度 財産目録

令和2年 3月31日現在

特定非営利活動法人 京都大原里づくり協会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部		(内訳)	
1 流動資産			
現金預金	1,993,396		
普通預金		682,345	
振替口座		1,311,051	
未収金	642,000		
会費		6,000	
補助金		586,000	
賛助金		50,000	
前払金	110,000		
流動資産合計			2,745,396
2 固定資産			
固定資産合計			0
資産合計			2,745,396
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	180,047	180,047	
流動負債合計			180,047
負債合計			180,047
正 味 財 産			2,565,349

令和元年度 監査報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

NPO法人

京都大原里づくり協会

理事長	榎並博一
副理事長	上田寿一
常務理事	高倉哲法
理事	久保満
理事	多紀颯忍
理事	藤井宏全
理事	西田誠
理事	安田真

会計書類を監査した結果、正確かつ適法であることを確認します。

令和2年 5月31日

監事	中林義夫
監事	久保勝

【第3号議案】 令和2年度 事業計画

令和2年度事業計画

【提案にあたって】

京都大原里づくり協会は2001年9月2日に発足しました。直後10月発行の広報紙「大原草紙」創刊号には、「大原大掃除」のあと350名の参加者の中で、小堀光詮三千院門主の激励の祝辞、ベニシアさんの記念講演は「美しい大原を次の世代に残しましょう」との呼びかけでした。

また、この年9月11日米国で「同時多発テロ」が発生したことが触れられています。その後、平成15年(2003年)5月31日、NPO 法人の認可を受けて今日に到ります。今日、会員の高齢化と退会によって当協会が大きな分岐点に直面しています。将来を模索しつつ以下のように提案いたします。

1、事業実施の基本方針

- ① 次の時代を見すえ、大原の諸団体と協力、連携して次代の芽を育てます。
- ② 伝統的な活動を大切にしつつ、次代につなぐ取組みを進めます。
- ③ 核家族社会、少子化社会の中、大原地域の生き生きとした社会には多世代間の交流が大切です。その交流を中心活動として進めます。
- ④ 新型コロナの影響を踏まえて、今期は会費を集めないこととします。また、多人数が集う行事については、その時々状況を踏まえて開催の可否を判断します。

2、重点的な活動

- ① 「里づくり会」や「大人の大原提言」は自治連合会と協力して進めます。
- ② 留学生支援、ハワイ大学と6の交流、水生生物調査は京都大原学院と協力して進めます。
- ③ 勝林院支援活動は大原観光保勝会、関係寺院と協力して進めます。
- ④ 「大原草紙」に諸団体の行事計画等を掲載し紹介します。また、20周年を記念した総括を企画します。
- ⑤ 老朽化が目立つ看板の修理を行います。

3、NPO 法人の運営・業務分担等について

- ① 6月6日の時点で、新規理事の立候補なし。現在の理事体制を引き継ぎます。
- ② 今期の事業計画を遂行しながら、今後の運営について(解散を含めて)、会員さんや各種団体関係者の意見を聞きながら、方向性を模索します。

【第4号議案】 令和2年度 収支予算

令和2年度 収支予算書

令和2年 4月1日～ 令和3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	前期実績	予算額	備考
I 経常収入の部			
1 会費収入	440,707	0	今期なし
正会員会費	403,310	0	
賛助会員会費	37,397	0	
2 補助金等収入	1,132,000	36,000	
補助金	797,000	36,000	ゴミ減3.6、他予定なし
協賛・寄付	335,000	0	前期は写真アルバム関連
3 その他収入	126,642	0	
雑収入	35,012	0	
写真アルバム販売収入	91,630	0	今期なし
経常収入 合計	1,699,349	36,000	
II 経常支出の部			
1 事業費	1,643,122	486,000	
(1)歴史文化	1,396,492	0	現段階で予定なし
(2)景観・環境保全	36,000	236,000	看板修理20、ごみ減3.6
(3)広報誌発行	110,630	150,000	4回分
(4)留学生奨学金	100,000	100,000	2名分
2 管理費	607,065	185,500	
会議費	9,531	10,000	史跡調査 お茶代など
通信運搬費	71,199	30,000	はがき1.5、郵便1.5、電話なし
広告宣伝費	5,398	5,500	ホームページサーバー
事務用品費	26,076	25,000	事業報告書2、インク、タックシールなど5千
消耗品費	0	0	
修繕費	0	0	
保険料	0	0	
賃借料	354,369	0	リース解約のため
雑費	32,492	5,000	銀行手数料など5千
外注費	108,000	110,000	事務委託
経常支出 合計	2,250,187	671,500	
経常収支差額	△ 550,838	-635,500	
予備費	0	10,000	
当期収支差額	△ 550,838	△ 645,500	
前期繰越正味財産額	3,116,187	2,565,349	
次期繰越正味財産額	2,565,349	1,919,849	

【第5号議案】 役員改選の件

1 理事の公募

新たに理事を公募します。NPO を通じてやりたい事がある方、運営に関わりたい方などの立候補を歓迎します。

興味のある方は、同封のハガキに ①立候補の旨、②NPO でやりたい事をご記入頂き、ご返信下さい。

2 応募がない場合

次代の担い手不足や組織運営硬直化の観点から、今後の法人解散も視野に入れた活動を検討します。その場合、暫定役員として現役員の再任を提案します。

理事長	榎並 博一
副理事長	上田 寿一
常務理事	高倉 哲法 (事業部長)
理事	久保 満
理事	多紀 颯忍
理事	藤井 宏全
理事	西田 誠
理事	安田 真
監事	久保 勝
監事	中林 義夫

顧問	土井 孝雄
顧問	和田野 光彦

任期: 令和4年5月末日、または法人解散のとき